

整理番号	HT29215	分野	地学・歴史	キーワード	災害、古文書
------	---------	----	-------	-------	--------

研究機関名	京都大学 防災研究所			
プログラム名	古文書を読んでむかしの災害を調べよう			
先生(代表者)	加納 靖之(かのう やすゆき)京都大学防災研究所・助教			
自己紹介	<p>地震の研究をしています。</p> <p>2011年頃から、古文書を読んでむかしの地震や災害を調べる研究をはじめました。最近では、市民参加型の歴史資料の翻刻プロジェクト「みんなで翻刻」を仲間たちと立ちあげたり、ニコニコ動画さんとコラボして、生放送に出演したりしています。</p>			
開催日時・募集対象	平成29年8月21日(月)	受講対象者	中学生	
集合場所・時間	京都大学 宇治おうばくプラザ	(集合時間)	10時	
開催会場	京都大学 宇治おうばくプラザ 住所: 〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学宇治キャンパス内 アクセスマップ URL: http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_uji.html			
内 容				
<p>古文書を実際に解読する作業を通じて、過去の自然災害がどのように記録されてきたかを知り、今後の災害軽減について考えます。</p> <p>【講義】(講師:加納靖之)</p> <p>講義(1)「古災害研究-なぜむかしの災害を調べるのか」古災害研究の意義を学びます。</p> <p>講義(2)「くずし字解読の基礎」後半の実習に必要な知識を身につけます。</p> <p>【実習】</p> <p>実習(1)「古文書を読んでみよう(明治の日記)」明治期の日記を中心に解読します。</p> <p>実習(2)「古文書を読んでみよう(京都の古文書)」京都の寺社等の古文書を中心に解読します。</p> <p>最後に発表会として、解読結果を発表し、答え合わせと質疑応答で締めくくります。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
09:50~10:10 受付(集合場所:おうばくプラザ)			筆記用具 漢字辞典(もしあれば)	
10:10~10:15 開講式(あいさつ, 日程説明, 諸注意, 科研費の説明)				
10:15~10:50 講義(1)「古災害研究-なぜむかしの災害を調べるのか」			特 記 事 項	
11:00~11:40 講義(2)「くずし字解読の基礎」				
11:40~13:00 昼食(生協食堂)				
13:00~13:40 実習(1)「古文書を読んでみよう(明治の日記)」				
13:50~14:30 実習(2)「古文書を読んでみよう(京都の古文書)」				
14:30~14:40 クッキータイム				
14:40~15:20 発表会				
15:30~16:00 修了式(アンケートの記入, 未来博士号の授与)				
16:00 終了・解散				

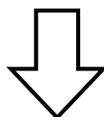
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	京都大学防災研究所／加納 靖之(かのう やすゆき)
住所：	〒611-0011 宇治市五ヶ庄
TEL 番号：	
FAX 番号：	0774-38-4216
E-mail：	kano@rcep.dpri.kyoto-u.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月28日(金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
加納靖之	H28-29	挑戦的 萌芽研究	16K12847	明治初期の自然災害・天変地異 カタログの作成



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。